



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
 コード番号 6730 URL https://www.axell.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 一教
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 植野 悦匡 TEL 03-5298-1670
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,532	—	5	—	11	—	6	—
2019年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 0百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 -1百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.62	—
2019年3月期第1四半期	—	—

(注) 2020年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	9,987	9,343	93.3	832.60
2019年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 9,314百万円 2019年3月期 -1百万円

(注) 2020年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現在算定中であり合理的に予測可能となった時点で速やかに開示する予定です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）ax株式会社、除外 1社（社名）－
（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	11,187,749株	2019年3月期	11,187,749株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	152株	2019年3月期	152株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	11,187,597株	2019年3月期1Q	11,187,597株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

(参考) 個別業績予想

2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	41.5	△150	—	△150	—	△150	—	△13.40
通期	7,000	39.9	110	—	110	—	110	—	9.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(重要な後発事象)	6
3. (参考) 個別財務諸表	7
(1) (参考) 貸借対照表 (個別)	7
(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)	9
4. その他	10
最近における四半期毎の業績の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、経営成績及び財政状態の前年同四半期比較の記載は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中、個人消費も持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が持続いたしました。しかしながら、通商問題等による海外経済の不確実性に加え、金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、レジャーの多様化や依存症対策を目的として改正された「風適法施行規則等」の影響等により、遊技ホールの新台購入意欲が低迷するなど厳しい市場環境が続いております。また、厳しい市場環境を背景にパチンコ・パチスロ機メーカーのコスト削減意識は高く、当社製品を含む構成部材のリユース（再利用）が一層浸透するなど、当社グループを取り巻く事業環境は厳しさが増しております。

かかる環境の中で当社グループは、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組みに加え、組み込み機器市場（注1）に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらには新規事業と位置づけるミドルウェア、機械学習（AI）、セキュリティ、ブロックチェーンの4領域における早期事業化に向けた活動にも注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、組織再編やアライアンス、出資の検討等を積極的に実施しており、2019年5月22日には機械学習（AI）、ミドルウェア領域の事業を推進するax株式会社（出資率90%）を設立いたしました。さらには同社の事業を加速させるため、bitcraft株式会社及びモーションポートレート株式会社をM&Aにより孫会社化することを決定いたしました。

パチンコ・パチスロ機市場向け製品は、1,451百万円の売上高となりました。主力製品であるグラフィックスLSIは、在庫調整の影響を受けた前年同四半期に対し、約9万個増加となる約11万個の販売となりました。同市場に向けたその他製品では、LEDドライバLSI（注2）は前年同四半期を下回る販売となりましたが、メモリモジュール（注3）製品は新製品の好調な販売により前年同四半期を上回る販売となりました。

組み込み機器市場向けグラフィックスLSIは、継続採用先の需要に支えられ前年同四半期を上回る販売となりました。

ゲームアプリ等に向けたミドルウェア製品等のその他製品は、AXIPシリーズを中心に前年同四半期を上回る販売となりました。なお、当第1四半期連結累計期間より連結対象となりましたax株式会社につきましては、設立後間もないため当第1四半期連結累計期間における売上高はありません。また、bitcraft株式会社及びモーションポートレート株式会社につきましては、2019年9月30日をみなし取得日としているため、当第1四半期連結累計期間に当該被取得企業の業績は含まれておりません。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,532百万円、売上総利益は549百万円となりました。販売費及び一般管理費は544百万円、うち研究開発費は315百万円となりました。

以上により、営業利益は5百万円、経常利益は11百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円となりました。

（注1）「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

（注2）「LEDドライバLSI」とは、パチンコ・パチスロ機に搭載されるLEDを効率的に制御するためのLSIを意味しております。

（注3）「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、9,987百万円となりました。このうち流動資産合計は8,969百万円となり、その主な内訳は現金及び預金5,973百万円、売掛金1,038百万円、商品及び製品1,702百万円となっております。固定資産合計は1,018百万円となっております。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、644百万円となりました。このうち流動負債合計は606百万円となり、その主な内訳は買掛金510百万円となっております。固定負債合計は38百万円となっております。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、9,343百万円となりました。その主な内訳は、資本金1,018百万円、資本剰余金861百万円、利益剰余金7,348百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現在算定中であり合理的に予測可能となった時点で速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	5,973
売掛金	1,038
商品及び製品	1,702
原材料及び貯蔵品	0
その他	254
流動資産合計	8,969
固定資産	
有形固定資産	179
無形固定資産	35
投資その他の資産	804
固定資産合計	1,018
資産合計	9,987
負債の部	
流動負債	
買掛金	510
未払法人税等	5
その他	90
流動負債合計	606
固定負債	
資産除去債務	38
固定負債合計	38
負債合計	644
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,018
資本剰余金	861
利益剰余金	7,348
自己株式	△0
株主資本合計	9,228
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	86
その他の包括利益累計額合計	86
非支配株主持分	28
純資産合計	9,343
負債純資産合計	9,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,532
売上原価	982
売上総利益	549
販売費及び一般管理費	544
営業利益	5
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	2
還付加算金	1
その他	1
営業外収益合計	5
経常利益	11
特別損失	
会員権評価損	5
特別損失合計	5
税金等調整前四半期純利益	5
法人税等	△0
四半期純利益	5
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	6

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	5
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△5
繰延ヘッジ損益	△0
その他の包括利益合計	△5
四半期包括利益	0
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1
非支配株主に係る四半期包括利益	△1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第1四半期連結会計期間において、ax株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、ax株式会社は当社の特定子会社に該当しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（重要な後発事象）

（連結子会社による株式取得）

当社は、2019年6月25日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるax株式会社がbitcraft株式会社の株式を取得し、子会社化（当社の孫会社化）することを決議し、2019年7月1日に株式を取得しております。

1. 株式取得の目的

当社の連結子会社であるax株式会社は、機械学習（AI）、ミドルウェア領域の事業を推進しており事業規模の早期拡大を目指しております。同社の事業を加速させるためにはAI技術者やグローバルな人材の獲得が重要であるとの認識のもと、高い技術水準をもち、国や言語の壁を越えたグローバルな人材で構成されているbitcraft株式会社を子会社化することにより、新規事業の加速化、当社グループのグローバルな事業展開が期待できると考えております。

2. 株式取得の相手会社の概要

- ①名称 bitcraft株式会社
- ②事業の内容 コンピュータソフトウェアの開発、販売等
- ③資本金 6百万円

3. 株式取得の時期

株式取得日 2019年7月1日

4. 取得する株式数及び取得後の所有株式の状況

- ①取得する株式の数 600株
- ②取得後の持分比率 100%

※取得価額につきましては、当事者間の合意により非公表としておりますが、第三者による評価額を基に、適正価額を算出しております。

当社は、2019年7月25日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるax株式会社がモーションポートレート株式会社の株式を取得し、子会社化（当社の孫会社化）することを決議し、2019年8月1日に株式を取得しております。

1. 株式取得の目的

当社の連結子会社であるax株式会社は、機械学習（AI）、ミドルウェア領域の事業を推進しており事業規模の早期拡大を目指しております。当社グループが保有するAIに関する先端技術と、モーションポートレート株式会社が保有する画像認識、画像処理技術を融合させることによりAI領域におけるサービスの拡充を図り、新たな価値を顧客に提供することで機械学習（AI）領域の事業拡大が図れるものと考えております。

2. 株式取得の相手会社の概要

- ①名称 モーションポートレート株式会社
- ②事業の内容 コンピュータソフトウェアの開発、販売等
- ③資本金 50百万円

3. 株式取得の時期

株式取得日 2019年8月1日

4. 取得する株式数及び取得後の所有株式の状況

- ①取得する株式の数 4,370株
- ②取得後の持分比率 100%

※取得価額につきましては、当事者間の合意により非公表としておりますが、第三者による評価額を基に、適正価額を算出しております。

3. (参考) 個別財務諸表
(1) (参考) 貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	6,536
売掛金	411
商品及び製品	1,355
原材料及び貯蔵品	0
前渡金	32
前払費用	99
未収還付法人税等	22
未収消費税等	209
その他	1
流動資産合計	8,669
固定資産	
有形固定資産	
建物	186
減価償却累計額	△111
建物 (純額)	75
工具、器具及び備品	969
減価償却累計額	△878
工具、器具及び備品 (純額)	91
有形固定資産合計	166
無形固定資産	
商標権	0
ソフトウェア	28
無形固定資産合計	28
投資その他の資産	
投資有価証券	677
関係会社株式	50
長期前払費用	19
敷金及び保証金	70
その他	19
投資その他の資産合計	836
固定資産合計	1,032
資産合計	9,701

(単位：百万円)

前事業年度 (2019年3月31日)	
負債の部	
流動負債	
買掛金	234
未払金	71
未払費用	18
預り金	22
流動負債合計	347
固定負債	
資産除去債務	37
繰延税金負債	2
固定負債合計	40
負債合計	388
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,018
資本剰余金	
資本準備金	861
資本剰余金合計	861
利益剰余金	
利益準備金	1
その他利益剰余金	
別途積立金	8,200
繰越利益剰余金	△859
利益剰余金合計	7,341
自己株式	△0
株主資本合計	9,221
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	91
繰延ヘッジ損益	0
評価・換算差額等合計	91
純資産合計	9,313
負債純資産合計	9,701

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)
(第1四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	724
売上原価	466
売上総利益	257
販売費及び一般管理費	1,516
営業損失 (△)	△1,258
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	2
為替差益	8
その他	0
営業外収益合計	11
営業外費用	
その他	0
営業外費用合計	0
経常損失 (△)	△1,247
税引前四半期純損失 (△)	△1,247
法人税等	△375
四半期純損失 (△)	△871

4. その他
最近における四半期毎の業績の推移
2020年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2019年4月～ 2019年6月	第2四半期 2019年7月～ 2019年9月	第3四半期 2019年10月～ 2019年12月	第4四半期 2020年1月～ 2020年3月
売上高	1,532	—	—	—
売上総利益	549	—	—	—
営業利益	5	—	—	—
経常利益	11	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	5	—	—	—
四半期純利益	5	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	—	—	—
四半期包括利益	0	—	—	—
1株当たり四半期純利益	0.62円	—	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	9,987	—	—	—
純資産	9,343	—	—	—
1株当たり純資産	832.60円	—	—	—